

平成 12 年 10 月幹事会議事録

議事録作成日：平成 12 年 10 月 29 日（日）

開催年月日：平成 12 年 10 月 29 日（日）（14 時～16 時 20 分）

場所：事務所会議室

出席幹事：高井、赤根、宇田、栗本、中村、宮村、岸本、一瀬、長沢、中本、阪野、小川、
（12 名）

- 議題：1. 退任幹事と新任幹事の紹介
2. 9 月度幹事会議事録の確認
3. 各部門活動報告
4. その他

1. 退任幹事と新任幹事：紙野、妹尾、飯田、幹事の退任の承認。岸本、長沢、阪野、新任幹事の会長推薦と承認。

2. 9 月度幹事会の確認

3. 部門活動報告：

1) EMS 部門（宇田幹事）：高槻市環境保全課訪問、環境基本計画策定委員会に宇田幹事他 3 名参加。グリーン調達基準書（シャープ）入手。12 月 1 日、大阪市大気汚染防止表彰とセミナーに参加。「環境活動評価プログラムで進める環境対策」と題して宇田幹事が講演。

2) NPO 部門：特になし。

3) 地域密着活動部門：

(1) 中村幹事。堺市セミナー第 1 回、中村、第 2 回、前、講演済み、各約 35 名参加、堺市は来年も継続の意向。経営者協会への EMS 活動 PR の話をしている。ISO 普及協会との関係を明確にする必要有り。大阪狭山市にも接触している。

(2) 赤根幹事。会報 5 号 11 月中旬発行予定。環境カウンセラーズ奈良、11 月 3 日設立総会、14 名参加

(3) 高井会長。9 月 28 日、関西環境カウンセラー懇話会発足、京都、奈良、和歌山、兵庫、大阪、OECA が事務局。いきいき地球館を訪問・南港のエコプラザに池島さんが居られる。

(4) 阪野幹事。中村幹事の指示により大阪南部地区自治体訪問、堺、岸和田、貝塚、阪南、各市の教育委員会と環境担当に OECA、EMS、NEDO の助成事業を PR。平成 14 年から学校が完全 5 日制となり、総合学習として環境と福祉が取り上げられている。教育委員会は重要。妹尾さんが池田市で歓迎されている。

議事：中村幹事主催で地域担当者会議を 11～12 月に開催する。（地域の情報が増えてきたのでこの辺で、担当者の会議をして、来期の具対策を策定する必要がある）

4) 産廃協部門（宮村幹事）：独の優良産廃業者 500 社の認定システムを見学、認定後

の保証を保険制度でカバーしている。EA21 レッドブックは認定に使えるが、監査員のレベル、保証に問題有り。 レッドブックの修正が遅れている。本書は全環連発行となるので、11 月中に修正する。

- 5) セミナー部門 (栗本幹事): 11 月 3 日のセミナー、メールで案内出したが反応薄い。案内方法に問題有り。今後はセミナー担当者が広報活動を行なう。
高槻市での EMS は評判が悪い。大阪府は EMS をやめた。賛成、反対の学者と OECA、EMS 担当者による自治体職員向けの EMS セミナーをやりたい。

4. その他

- 1) 草の根省エネ講座 (宇田幹事): NEDO の補助金 10 万円が確定した。第 1 回小学校関係者向けセミナーは谷、伊達、さんが講師で区民センターにて来年 1 月に行なう。第 2 回一般市民向けセミナーは 1 月度の市民環境講座の一環として阪野幹事を講師とする。何れもテーマは「地球温暖化問題と省エネルギーの必要性について」。
広報活動方法の検討を要す。
- 2) レディース・ソサエティー (高井会長): 1 月中旬 OECA として参加する。パネルの準備必要、担当者はこれから決める。
- 3) 事務局員の変更 (高井会長): 3 名の幹事退任に伴い、月曜日は高井、紙野、水曜日は中村、長沢、金曜日は赤根、阪野、とする。
- 4) 設備 (高井会長): 事務所用の棚とプリンターの購入については棚は購入するがプリンターについては中古品を交渉する。
- 5) 大阪コミュニティ財団 (高井会長): 1 2 月中の助成金申請に向けて担当者をこれから決める。
- 6) 会計 (中村幹事): 飯田幹事退任後の後任であるが、健康上の理由で来年 3 月までとする。
- 7) 入会勧誘 (高井会長): 未入会会員 (入会率約 50%) への PR,を行なう。

以上 (記録: 阪野 喬)